



“未来に向けて みんなでつくろう！ 住みたい・住み続けたいまち”

11月13日、市長室で「本市で新生活をスタートした移住定住者」のご夫婦と、ふれあいミーティングを行いました。

◆結婚をきっかけに移住定住

お二人は、市が住居費などを補助して新生活を応援する「結婚新生活支援事業補助金」を活用し、新生活をスタート。最近の晩婚化傾向を踏まえ、補助金の年齢制限を引き上げることができれば、結婚を機にした移住定住者がより増えるのではと、事業の今後に期待を寄せてくれました。



▲対談の様子

◆土地環境を活かした暮らし

せっかくの人生を自分から行動しないともったいないという思いで新規就農し、お二人で力を合わせ、市内の畑で環境を活かして栽培したトウモロコシなどの野菜を販売しています。研究を続け、市の名産品となるような野菜作りに挑戦したいと希望にあふれていました。



▲農作業の様子

◆おいでよ！大網白里へ

のどかな田園風景に囲まれ、都心にも近い本市は、お二人にとって“ほどよく田舎・ほどよく都会”のちょうどいいまち。田舎暮らしに憧れている方や、広い土地でお子さんやペットとのびのび生活したい方にもぴったりなので、もっと多くの人に知ってほしいと市の魅力をアピールしてくれました。



▲本市で新生活をスタートしたご夫婦と

新婚さんの新生活を応援します！

～結婚新生活支援事業補助金～

市は、要件を満たす夫婦ともに39歳以下の新婚世帯へ新居の住居費や引越費用などに最大60万円の補助金を交付し、新婚生活のスタートアップを応援しています。市への移住定住を推進し、一層にぎわいのあるまちづくりを目指します。